

在宅取組型(小学校)

学校名等	各務原市立蘇原第二小学校
実施日時	6月1日~18日(7日間)
会場	各家庭(384家族)
参加人数	286名
学習課題(分野)	「今日から〇〇会社で働きます!」 自立・思いやり・家庭の大切さ

運営者の願い  
お手伝いを「仕事」として取り組む活動です。  
小学校にある活動をヒントに、辞令書・感謝状を作成し子どもが意識を高め、認められるように工夫されています。

学習の内容

<内容>

学校の「会社活動」からヒントを得て企画されました。カードは、岐阜県の家庭教育資料「話そう!語ろう!わが家の約束」の実践カードのミナモの絵を蘇二小の児童が考えたキャラクター「そにっころ」を利用して〇〇会社風のアレンジを加えています。辞令書・感謝状等アイデアいっぱいです。

蘇原第二小学校 P.T.A. 会員様

蘇原第二小学校 P.T.A. 会長 校長 研修委員長 学 教 長

案内

第1回 子育て広場  
今日から〇〇会社で働きます!!

初夏の候、会員の皆様は、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。第1回子育て広場は、在宅取組型で企画しました。この企画のねらいは、家庭においてお手伝いを「仕事」として与え、働く楽しさ・人の役に立つ喜び・人のありがたさについて親子で学ぶことです。子供は感謝されると嬉しくなれます。そして、誰かのために頑張ってみようとするに成長します。そこで、梅雨空も飛び越すような元気いっぱいの企画内容は、下記のとおりです。家族のために全集中で頑張るお子さんを、家旗一丸となって応援しましょう!!よし、猪突猛進だ〜!!

●目的 子どもたちに仕事をする意味・やり方を教え、達成させ、褒めたり感謝していただくことで、今後のやる気につながる

●期間 7日間(連続でなくてもよい)

●進め方

- ① 親子でお手伝いを決める。 ※年齢に合わせて、無理のない仕事を任せよう
- ② 辞令書を書き。 ※家族みんなで「辞令書交付式」をやる
- ③ お手伝いを実施して、取組みカードを記入(評価)する。 ※家族みんなで「感謝状贈呈式」をやる
- ④ 感謝状を渡す。
- ⑤ 最後に、子供の感想・保護者の感想・今後継続することに○をつける。 ※感謝状を渡した後に「仕事をやり終えて」を記入すると、やる気の確認ができます!!

※6月18日(金)までに担任へ提出

子育て広場とは?  
家庭は子どもが最も身近に接する社会です。子供は家庭において、基本的な生活習慣や社会のマナーなどたくさんを学びます。子育て広場をとおして、子供の発達上の課題などを学び、保護者の役割ややり方を再認識するなど、家庭教育に携わって学ぶことを目的としています。

辞 令 (例)

そに たらう 殿

貴殿を令和3年6月1日付けをもって そうじ 部  
キレイにしよう 課 びかびか 係 に任命します。  
今後より一層、業務に勤め会社の発展に貢献されることを期待します。

令和3年 6 月 1 日  
株式会社 ふろそうじや  
代表取締役社長 そに いらろう

感謝状

そに たらう 殿

あなたは入社して以来職務に精励し社業の発展に寄与されるところ大でありますよってその功勞にたいしてここに感謝の意を表します

令和三年六月十七日  
株式会社 ふろそうじや  
代表取締役 そに いらろう

<HPに掲載されているカードより>

★1年生「今日から おちゃくみ会社 ではたらきます。」  
社長のかんそう  
こぼれないように、ゆっくりていねいにいれていて、じょうずでした!!おちゃくみがおわると、おはしをならべたりほかのおてつだいでくれたりしてたすかりました。

★アンケート結果のお便り

第1回子育て広場「今日から〇〇会社で働きます!!」実施報告

《期間》  
6月1日~18日(7日間) ※7/12(月)取組の様子をHPに掲載

《目的》  
子どもたちに仕事をする意味・やり方を教え、達成させ、褒めたり感謝していただくことで、今後のやる気につながる。

《参加者》  
児童数 490名 / 保護者 384名

《アンケート内容・回答結果》  
取組みカード提出数 286名 (286名中、1年生 57名)

- 2~6年生:お手伝いをまたやってみたいですか?  
「はい」の数 166 / 「いいえ」の数 52
- 1年生:お手伝いして思ったこと(複数選択式)  
「やってよかった」の数 41  
「たのしかった」の数 40  
「たのいしかった」の数 35  
「またやってみよう」の数 40

《活動の振り返り》

- 自己評価「よくできた◎」が多かった  
各家庭で話し合い・仕事を決めたことで、無理のない範囲で自信を持って取り組めたと語り、目標を意識して取り組むことができたと思う。
- 感想「やってよかった」「またやってみよう」が多かった  
保護者が楽しく見守り助ますことや「よくできた◎」と評価することが子供たちのやる気を高め、前向きな考えにつながったと思う。
- 学校によって提出数に差が出た  
参加は任意であるが、担任の先生に提出を呼び掛けていただくようお願いすればよかったと思う。

★カード例  
HPにカードが掲載されています。  
(裏面にHPの承諾確認書付き)

令和3年度第1回子育て広場企画(2~6年生用)

今日から こはん かいしゃ はたら 会社で働きます!!

6年 組 名前:

《職場紹介》  
・会社名:株式会社 オカス  
・オカス 産 品  
・もう一品 料理 係  
・めあて:おいしいオカスを作る。

月日	6/2	6/5	6/6	6/9	6/12	6/13	6/16
曜日	水	土	日	水	土	日	水
自分の評価	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
社長の評価	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

仕事をやり終えて

自分の感想 学校でみんなの力を借りながら、たたく授業をいかにして作ることができた。お客さんにたいしていいおもてなしができたこと。

社長の感想 おかげで前は作ってあげたのでとてもおいしく作れていました。おそむきがいっしょに作りだして、教室の中で完成もとても上手でした。お手伝い、本当助かります。

またやってみようか? ( )に○をつけてね☆  
YES (緑) NO (黄)

★辞令書を部屋に掲示して意識が継続できたこともあるようです。感謝状も作られていて、子どもを褒めたいという意図が明確に出されています。



こんなふうにお手伝いをするにしたら、意識が高くなりますね。頼んだ親の意識も認めていこうとする姿勢がよく出ています。

キャラクターを使い許諾の確認をしたり、カードにアンケートを入れたり、工夫がたくさんあります。

学校とも日程や依頼することを文書で行い、新しいことを始めてもスムーズに進められるよう配慮されていました。

